

附中文化の日 合唱コンクール

これまでの練習の様子を、紹介します。

10月17日は、県立劇場にて「附中文化の日 合唱コンクール」でした。合唱コンクールには、多くの皆様にお越しいただき、ありがとうございました。生徒たちが「附中三大行事」と呼ぶ本行事、豊かな気持ちになれるので、私自身、最も好きな一日でもあります。

【附中文化の日】

今年は、落語家 三遊亭好一郎さんを迎え、落語の奥深さと楽しさを堪能しました。好一郎さんは、三遊亭好楽門下の真打で、益城町の出身でいらっしゃいます。嬉しかったのは、12人のクラス代表が物怖じせずに、面白おかしく、落語の初歩に挑戦してくれたことです。人前で、堂々と芸を披露できる代表生徒を頼もしく思いました。

3年代表が扇子でそばすりに挑戦



コンクール直前、既に多くの保護者が来場



好一郎さんからいただいた記念品



教室で気合い入れ



中庭で手をつないで



運動場の楓の木前で



【合唱コンクール】

合唱コンクールでは、生徒たちの素晴らしさを再確認しました。附中生は素晴らしい！受賞クラスは以下の通りです。

学年優秀賞：1年4組、2年2組、3年2組
グランプリ：3年2組

本当に、おめでとう！

校長としては、賞を取れなかったクラスにも「感動をありがとう賞」を授与します。9月中旬からの1ヶ月間、どのクラスも朝昼夕と練習をしてきました。生徒も担任も一生懸命。トラブルもあったことでしょう。それを乗り越えて、コンクールに臨んだこと。この1ヶ月の取組にこそ価値があり、間違いなく生徒たちの力になっていると思っています。



コンクール直前の練習

